

女性が一生キャリアアップできる専門職
法律事務所への就職も強かにサポート!

弁護士の専門的アシスタント

パラリーガル 養成講座

INDEX

パラリーガル	2
修了生インタビュー	3-4
パラリーガル養成講座 6つの魅力	5-6
カリキュラム	7
自分に合った学習方法を選ぼう!	8
講師紹介	9
教材紹介	10
就活成功プログラム	11
就活Basic講義	12
パラリーガルデータ	13

Q パラリーガルって何だろう？

それは弁護士の有能なアシスタント

法律事務所を舞台にしたアメリカのテレビドラマでは、もうおなじみのパラリーガル。そう、専門的知識をもって弁護士をサポートしている人達です。病院でお医者さんをサポートしている看護師さんをイメージするとわかりやすいでしょう。弁護士が医者だとするとパラリーガルは看護師にあたります。1960年代のアメリカで登場し、現在では一般的になっている職業です。日本では公的資格として制度化さ

れていませんが、実質的にパラリーガルと同じ内容・レベルの仕事をしている法律事務職員はたくさんいます。日本弁護士連合会もパラリーガルを公的に認定しようと動き出しています。2008年7月には法律事務職員を対象とした、認定試験を受験するための研修が始まり、2010年7月には第2回目の認定試験が実施されました。

Q なぜ今、パラリーガルが必要なの？

それは業務の効率化と良質のリーガルサービスを提供するため

「もっと身近で利用しやすい司法」を目指して現在、司法改革が進行中です。法科大学院の創設により、今後、日本の弁護士人口は大幅に増加していきます。日本弁護士連合会は2020年頃には現在の約2倍にあたる55,000人になると予測しています。同時に、広告の解禁、法律事務所の法人化、弁護士報酬の自由化などの改革は弁護士業界にも市場原理を導入し、競争させることによってリーズナブルで質の良いリーガルサービスを国民に提供させることを目的としています。

しかし、弁護士だけでは、この競争に勝ち残ることは困難です。スタッフの質を高め法律事務所を組織化しなければなりません。専門的アシスタントである「パラリーガル」に定型的な法律事務や裁判所へ提出する書類作成等の業務を任せることができれば、弁護士は弁護士でなければできない本質的な仕事に専念することができ、大量の仕事进行处理できます。その結果、国民に対してリーズナブルで良質のサービスを迅速に行うことができるようになります。パラリーガルが必要とされるのはこの司法改革という時代の要請なのです。

Q パラリーガルの魅力ってなに？

それは女性が一生できる専門職だということ

パラリーガルの仕事の魅力は、日々専門性を高めることができ、経験の蓄積が評価されるため、女性が誇りを持って一生続けていける専門職であるということにあります。また、法律事務所にこられる困っている人達や社会的弱者といわれる人達の役に立っているのも大きな喜びです。

パラリーガルとしての仕事で培った法律事務に関する知識と経験

は、最近脚光を浴びている企業の法務部の仕事へも活かすことができます。現に、法律事務所のパラリーガルから企業の法務部へステップ・アップし、活躍の場を拡げている方もいます。

あなたも、専門的な知識を武器に、法律事務所という大きな舞台で羽ばたいてみませんか。

Q パラリーガルはどんな仕事をしているの？

それは多岐にわたります

●法律に関係のない仕事 法律に関係がなくとも大変重要です。

- ・事務所への電話、来客の応対
- ・裁判所へ提出する書類の作成
- ・弁護士のスケジュール管理
- ・事件記録の整理、ファイリング
- ・記録のコピー、FAX
- ・裁判所へ書類の提出
- ・顧客名簿の管理など

●専門的な仕事 たくさんあります。以下はその一部です。

- ・事情聴取の補助
- ・添付書類、証拠方法の入手
- ・裁判書類の調査
- ・契約書の作成
- ・債務整理、民事再生、自己破産の手続
- ・内容証明郵便の作成、発送
- ・支払督促、民事保全、強制執行、差押などの手続
- ・判例、法令等の調査

法律事務所への就職を全面的にバックアップします。

今年から、法律事務所への就職を希望される方一人ひとりの望みをかなえるために、「就職成功プログラム」を準備しました。これは、就活Basic講義から始まり、最後のお仕事の紹介まで、就職活動に必要なすべてのプロセスを一つずつ、完全にサポートしていくものです。

受講生の就職率100%を目指します！

就職成功プログラム

その1

就活BASIC講義10時間(2時間×5日)

ここでは、法律事務所へ就職する際の心構えから、就職活動の仕方、求人状況、法律事務所が応募者に求めること、さらには見本を示して履歴書・職務経歴書の書き方まで細かく指導します。(※ 詳しくは12ページをご覧ください。)

その2

応募書類の作成・提出

就活Basic講義で学んだことを前提に、皆さんに履歴書・職務経歴書・添え状を書いてもらいます。この三つの書類は「求職者が自宅で書く答案」だと思って書いて下さい。書類選考の段階で採点されます。高得点でなければ面接まで進めません。高得点がつく書類の書き方を皆さんに教えます。

その3

書類の添削・書き方指導

皆さんが作成した書類を、法律業界のスペシャリストが添削します。法律事務所に的を絞った添削を行い、人事担当の弁護士に「会ってみたい」と思わせる書類を作成するサポートを致します。では「会ってみたい」と思わせる書類はどう書くべきでしょうか。それを具体的に示します。添削と書き直しを何回か繰り返すと、かなり密度の高い書類が出来上がります。

その4

模擬面接・面接指導

法律事務所での弁護士による面接を想定して、面接でよく聞かれる質問から始まり、皆さんの自己分析の深さ、これから目指す法律事務所や弁護士についての情報収集の正確さまで、突っ込んだ質問をします。この質問に対する応え方によって採否が決まります。

その5

お仕事のご紹介

法律事務所の求人内容を考慮しつつ、皆さんの希望と学習の到達レベルに合わせてマッチングします。最近、「パラリーガル養成講座で勉強した修了生を紹介して欲しい」というご指名も増えています。

GOAL! 法律事務所へ就職

10時間で就活のノウハウを習得! 実践的「就活Basic講義」

法律事務所への就職活動を成功させるための心構えから事前準備の方法と進め方など、就職に直結する実践的内容を10時間かけて徹底的に指導します。

「総論」

1 日目

- ① 法律事務所への就職活動の心構え
- ② 就職活動のプロセス
- ③ 必要な知識とスキル
- ④ 法律事務所の求人状況について
- ⑤ 選考の仕方と不採用理由
- ⑥ 選考に残るために必要なこと

「情報収集」

2 日目

- ① 法律事務所と弁護士について
- ② 法律事務所で働く人々について
- ③ パラリーガルの必要性
- ④ 法律事務所での取り扱い事件
- ⑤ 法律事務所で行う仕事の種類
- ⑥ パラリーガルの仕事と適性

「自己分析」

3 日目

- ① 自己分析の重要性
- ② 自己分析の仕方
- ③ 自分の長所、強みの発見
- ④ 自己分析シートによる実践
- ⑤ 志望動機の説明の仕方

「書類作成」

4 日目

- ① 履歴書の書き方
- ② 職務経歴書の作成方法
- ③ 自己PR書の書き方
- ④ 挨拶状の書き方

「面接対策」

5 日目

- ① 自分に足りないスキルの準備
- ② 面接でよくある質問事項
- ③ 受け答えの仕方、表情、しぐさ
- ④ 面接で見られているポイント
- ⑤ 筆記試験対策

安心Point

休んだ時も安心! 欠席フォロー

急な残業などで欠席しても安心。
講義を録音したCDを貸出致します。



無期限で実施! 就職サポート

受講中・受講後に限らず、あなたが必要なとき、いつでも個別就職相談やお仕事紹介を行っています。

業務内容

- 教育事業.....パラリーガルの育成
- 人材紹介・派遣事業.....養成したパラリーガルを紹介・派遣
- 広告事業.....法律事務所の集客をお手伝い
- コンテンツ事業.....法律を国民により身近な存在へ

パラリーガル養成講座



<http://www.paralegal-web.jp/>



法律事務所求人NAVI



<http://www.lo-recruit.jp/>

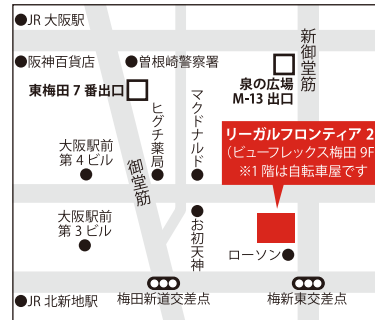


東京事務所



〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-19 T&Aビル4F
TEL : 03-5283-6633 FAX : 03-5283-6660

大阪事務所



〒530-0057
大阪府北区曽根崎2-2-15 ビューフレックス梅田9F
TEL : 06-4796-8811 FAX : 06-4796-8813



ワークは リ フ ロ
☎ 0120-098-026

✉ paralegal@lifr21.com

* この広告物の内容は発行日現在のもので、事前の告知なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。